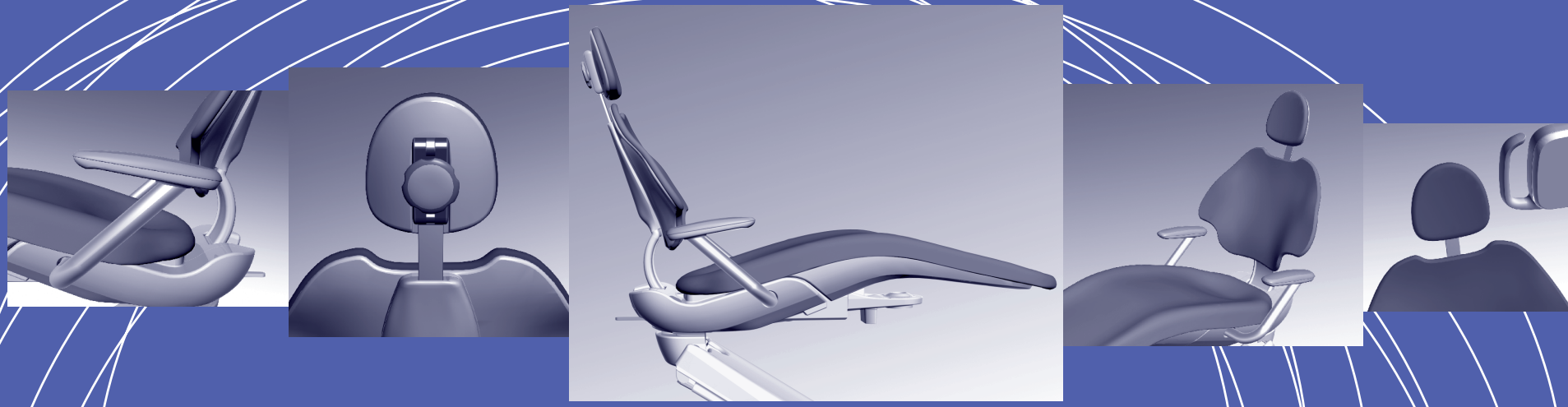


使用方法

A-dec 411デンタルチェアー

a-dec
reliablecreativesolutions™

Copyright

© 2014 A-dec Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む（ただしこれに限定されない）、この資料に関する保障を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りがないことを保証するものではありません。

この文書の如何なる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積及び情報検索方式を含むどのような方法であれ如何なる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusは、米国およびその他の国におけるA-decまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec, Inc.の登録商標です。本書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有権者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報

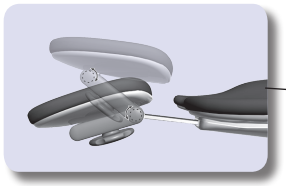
当局から指定された規制に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

製品サービス

製品サービスは、最寄りのA-dec取扱店で利用できます。サービスに関する情報、または取扱店の場所については、A-decに問い合わせる（米国およびカナダの場合は1.800.547.1883、それ以外の地域の場合は1.503.538.7478）か、またはwww.a-dec.comにアクセスしてください。

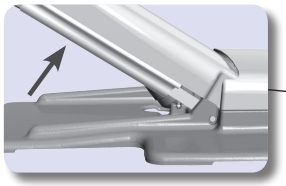
内容マップ

ヘッドレスト.....6

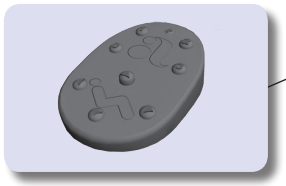


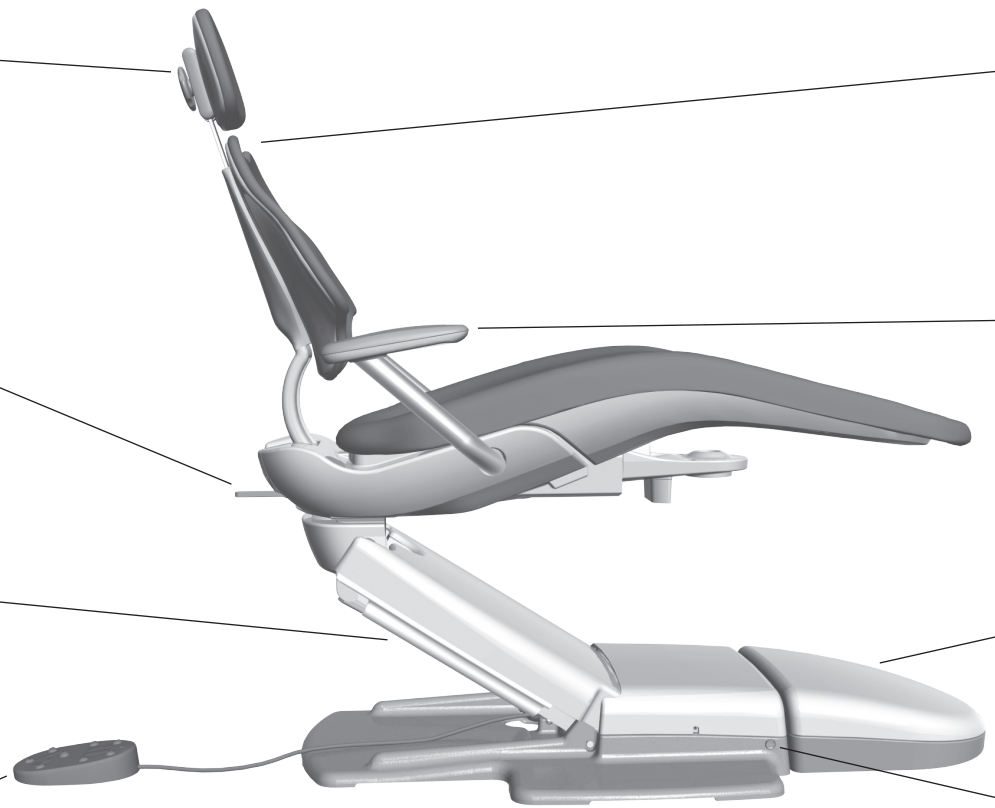
旋回ブレーキ.....9

チェアー停止プレート... 3

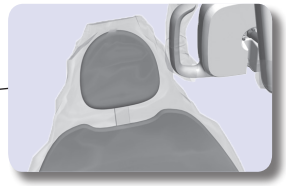


フットスイッチ.....4



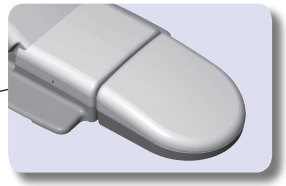


バリア..... 10

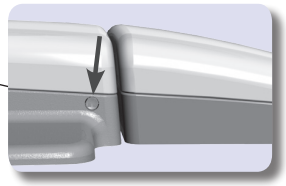


アームレスト 8

ユーティリティ 11



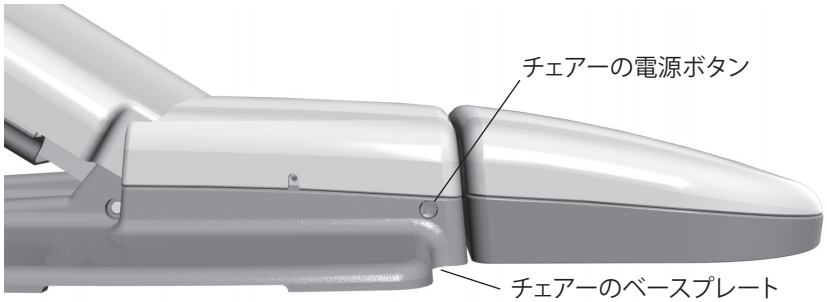
電源ボタン 2

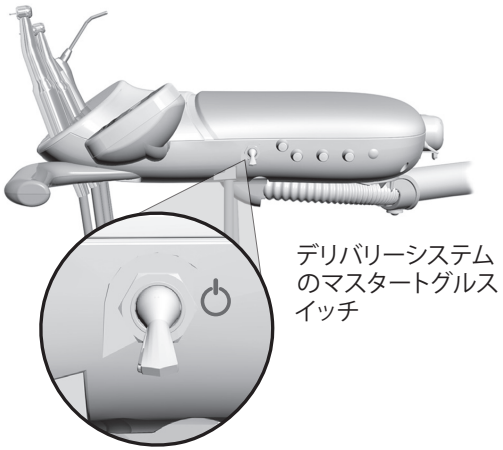


操作/調整 2
クリーニング/保守 10
仕様と保証..... 12

操作/調整

電源オン/オフ





チェアーのみの構成

チェアーのみの構成の場合は、チェアーの電源ボタンを押して電源のオン/オフを切り替えます。

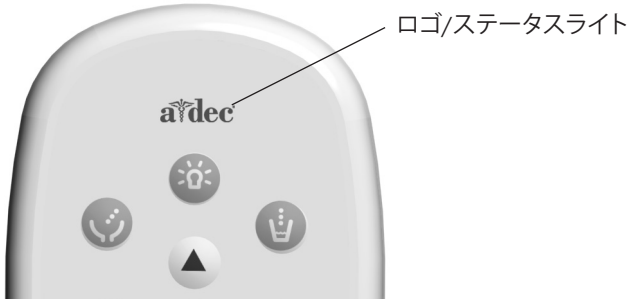
デリバリーシステムとサポートシステムを備えたチェアー

チェアーにシステムが取り付けられている場合は、マスタートグルスイッチを使って電源のオン/オフを切り替えます。マスタートグルスイッチは、通常デリバリーシステムにありますが、代わりにデリバリーシステムのないチェアーのサポートセンターまたはフロアボックスにあることもあります。システムの電源が入らない場合は、チェアーの電源ボタンがオンの位置になっていることを確認してください。マスタートグルスイッチでシステムの電源をコントロールするためには、チェアーの電源をオンにする必要があります。

電源をオフにするタイミング

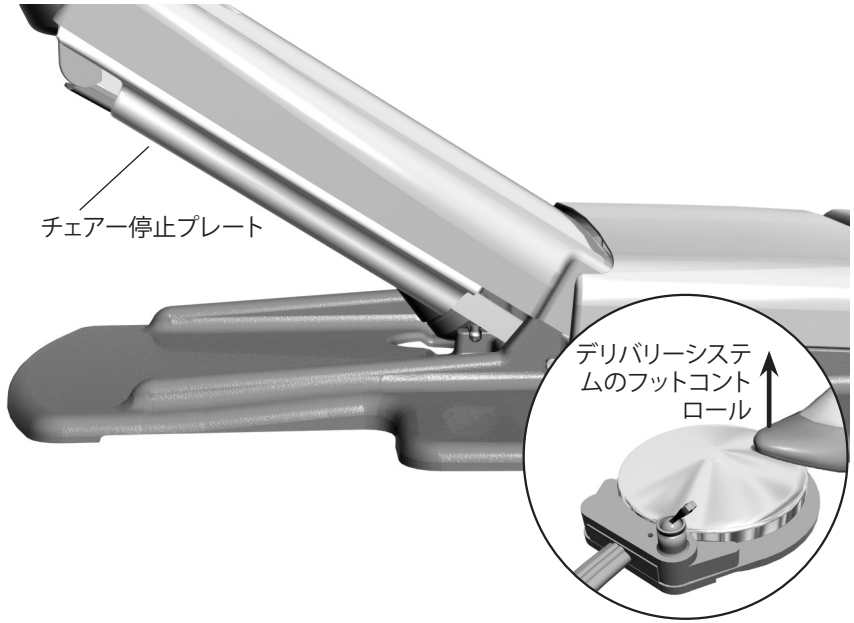
消費電力を節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。

タッチパッドのステータスライト



A-decデリバリーシステムを備えたチェアーでは、チェアーの電源を入れて使用できる状態になると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅する場合は、チェアーの下に異物がはさまっている可能性があります。詳しくは、下の「チェアー停止プレート」を参照してください。

チェアー停止プレートとその他の安全機能



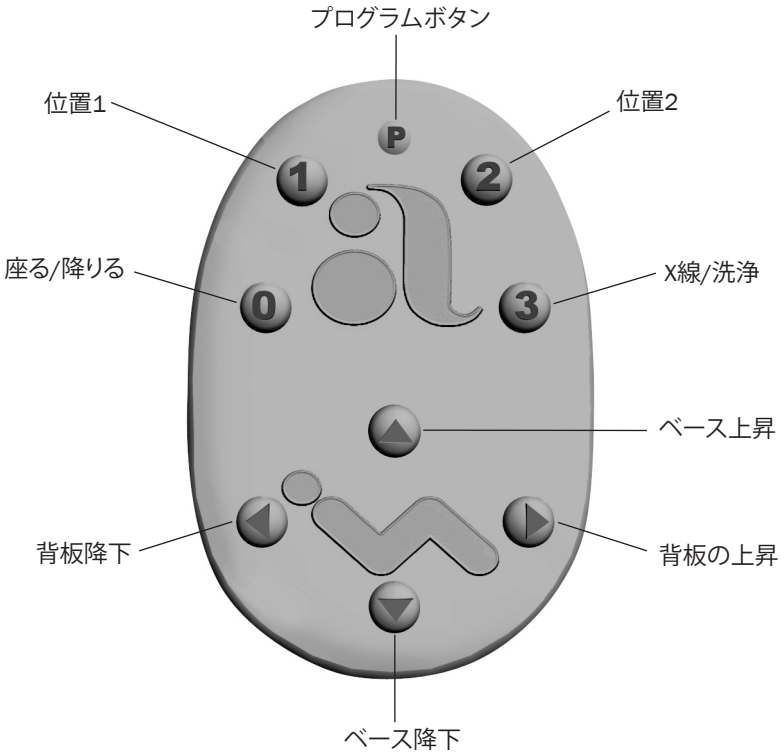
停止スイッチ

チェアーを下げている途中でチェアー停止プレートが何かで押されると、停止スイッチがチェアーの動きを中断し、チェアーが上昇します。異物がはさまった場合は、フットスイッチまたはタッチパッドのベース上昇(▲)を押します。異物を取り除いて、通常のチェアー操作を再開します。

チェアーのロック

ロック機能は、ホルダーからハンドピースを取り出してデリバリーシステムのフットコントロールを踏むと、デンタルチェアーを操作できないようにします。通常のチェアー操作を再開するには、フットコントロールディスクから足を離します。

チェアーのコントロール



チェアーの機能は、A-decのタッチパッドとフットスイッチのどちらでも似た働きをします。タッチパッドでチェアーの機能を使用およびプログラムするときは、デリバリーシステムに付属の取扱説明書を参照してください。

チェアーのフットスイッチを使うと、手動で、またはプログラムされたプリセットボタン0、1、2、および3を使って、チェアーを操作できます。

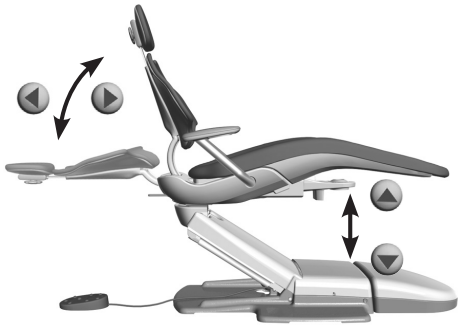
プログラムされたコントロール

フットスイッチで、プログラムされたチェアーコントロールに合った数字ボタンを使います：

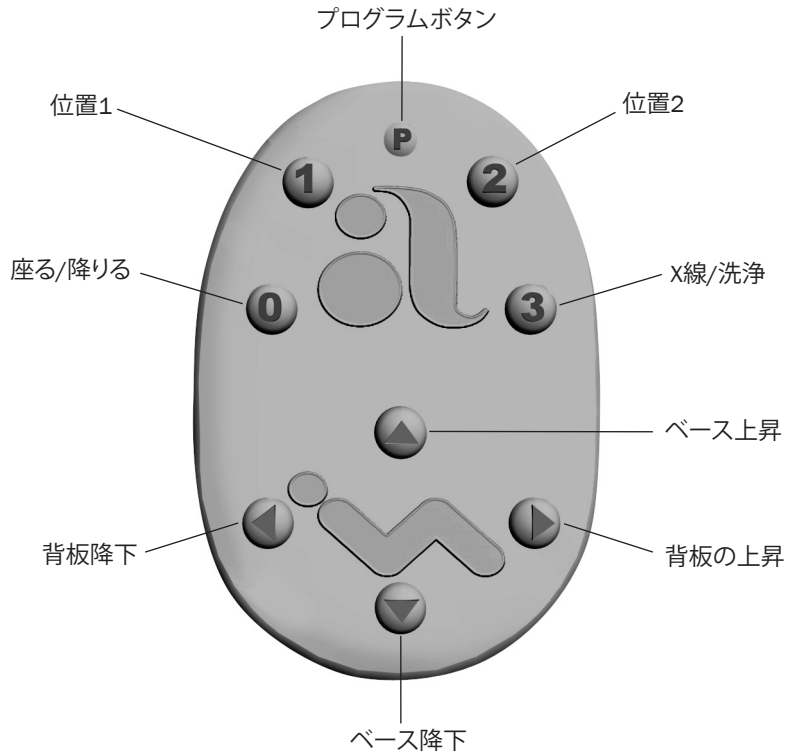
アイコン	ポジション	初期設定
P	N/A	プリセットポジションのプログラミングを開始します。
0	座る/降りる	チェアーを患者の着席/離席の位置に合わせます。
1	位置1	チェアーのベースと背板を下げます。
2	位置2	チェアーのベースを下げて背板を上げます。
3	X線/洗浄	チェアーをX線または洗浄のポジションに動かします。もう一度押すとチェアーを前のポジションに動かすことができます。

手動コントロール

矢印ボタンを使って、手動でチェアーの背板とベースの位置を合わせます。



チェアーのコントロール（続き）



注 チェアーのプリセット機能を使用する際には、通常の患者のケアに関する注意を怠らないようにします。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。

フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェアー位置決めボタンを押すと、チェアーの動きをいつでも止めることができます。

チェアーのプリセットボタン

座る/降りる、位置1、および位置2のチェアーのプリセットをプログラムするには：

1. 手動コントロールを使ってチェアーのポジションを希望する位置に調整します。
2. Ⓟを押して離します。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードがオンになったことを知らせます。
3. 5秒以内に、リセットするチェアーポジションボタンを押します（たとえば、①を押します）。ビープ音が3回鳴り、新しい設定がプログラムのメモリに記憶されたことを示します。

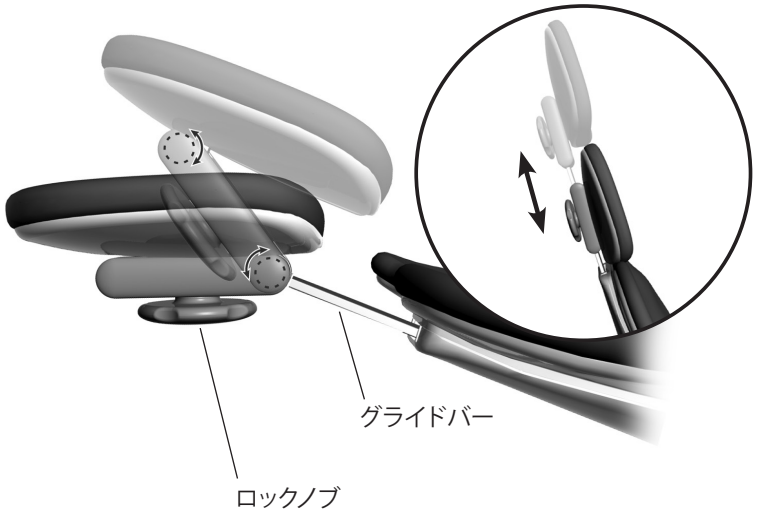
X線/洗浄ボタン

X線/洗浄ボタン（③）は、チェアーを動かして患者をまっすぐに座らせ、レントゲンを撮ったり、患者がスピットンを使えるようにします。このボタンを再度押すと、チェアーがX線/洗浄前のポジションに戻ります。

X線/洗浄ボタンは、別のプリセットポジションにプログラムできます。X線/洗浄ボタンの機能を変更するには：

1. Ⓟ と③を同時に3秒間押したままにします。
   - ビープ音が1回鳴った場合は、追加のプログラム制御プリセットポジションに設定されていることを知らせます。
   - ビープ音が3回鳴った場合は、このボタンが初期設定の状態（ボタンを押すとX線/洗浄のポジションにチェアーを移動し、再度押すとX線/洗浄前のポジションに戻す）であることを知らせます。
2. X線/洗浄のプリセットに別のチェアー位置を割り当てたい場合は、上の「チェアーのプリセットボタン」の手順に従ってください。

可動ヘッドレスト



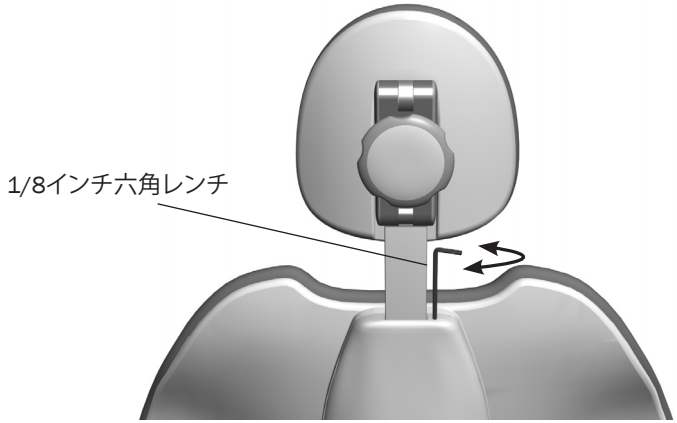
可動ヘッドレストは、口腔内に手が届きやすくするとともに、患者が心地良く治療を受けられるように、さまざまな位置に調節できます。

グライドバーを使って、患者の座高に合わせてヘッドレストの位置を調節します。ヘッドレストの高さを調節するには、ヘッドレストを引き上げるか押し下げて、希望の高さに合わせます。グライド式のヘッドレストクッションも、高さ調節に使えます。

注意 グライドバーが推奨される最大限の高さに達すると、グライドバーの患者側の部分に警告が見えます。この警告が表示されている位置では、ヘッドレストは使用できません。

ロックノブの働きにより、ヘッドレストをどの位置にでも調節することが可能です。ロックノブを反時計回りに回してヘッドレストを外してから、適切な位置にヘッドレストを合わせます。ヘッドレストを希望の位置に合わせ、ノブを時計回りに回転して固定します。

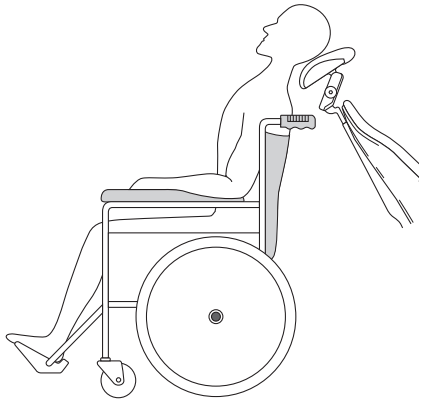
ヘッドレストのグライドバーの張力



ヘッドレストが下向きに動いてしまったり、上下しにくい場合は、グライドバーの張力を調整する必要があります。

張力を調整するには、1/8インチ六角レンチを使います。張力調整ネジを時計回りに回して抵抗を大きくするか、または反時計回りに回して小さくします。

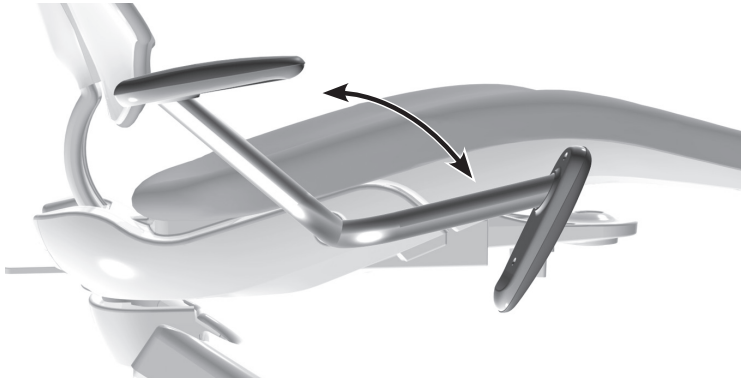
車椅子用のヘッドレストポジション



可動ヘッドレストは、車椅子の患者にも使用できます。車椅子用にヘッドレストのポジションを調整するには：

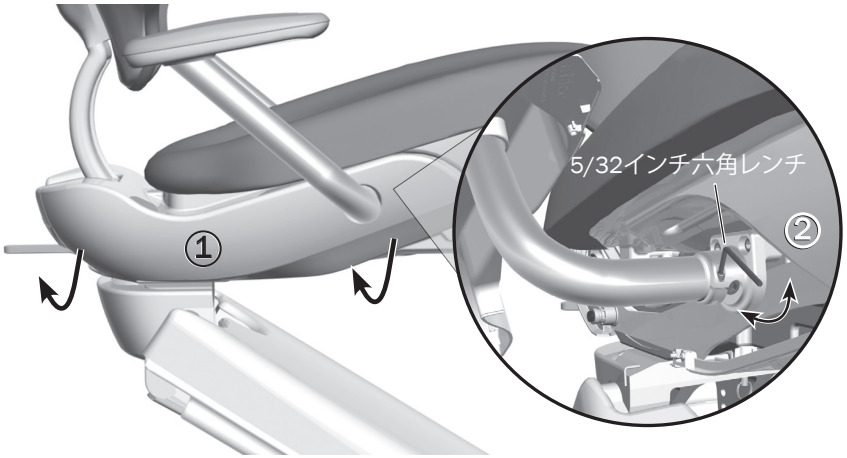
1. ヘッドレストのグライドバーをデンタルチェアーから外れるまで持ち上げます。
2. ヘッドレストを180度回転させてグライドバーを背版の中にスライドさせます。グライドバーを完全に背板の中に押し入れるようにします。
3. 必要に応じてチェアーを旋回させ、背板を一番上のポジションまで完全に上げます。
4. ヘッドレストをポジションを直したら、デンタルチェアーを上下させて高さを調整します。車椅子とデンタルチェアーが背中合わせになるように患者を配置します。
5. 車椅子の車輪が固定されていることを確認します。

2ポジションアームレスト



アームレストを邪魔にならない位置に動かして、患者が椅子に乗り降りしやすいようにしたり、アームレストを完全に下げてオペレータのアクセス性を高めたりできます。アームレストを押したり引いたりして、前後の位置に移動させます。

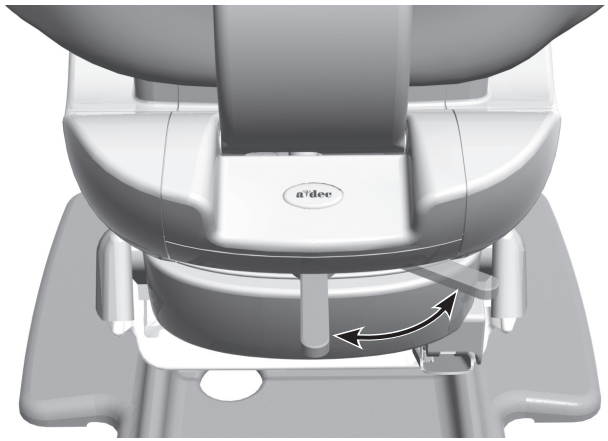
アームレストの回転張力



アームレストが緩くなった場合、または動かしにくい場合は、回転張力を調整できます。各アームレストを調整するには：

1. カバーの左側と右下側を引いて、チェアーのサイドカバーを取り外します。調整ネジにアクセスできるように、カバーを引いて邪魔にならないようにします。
2. 5/32インチ六角レンチを使って、アームレストの張力を締めるときは時計回りに回し、緩めるときは反時計回りに回します。少し調整するだけで、張力が大幅に増減します。

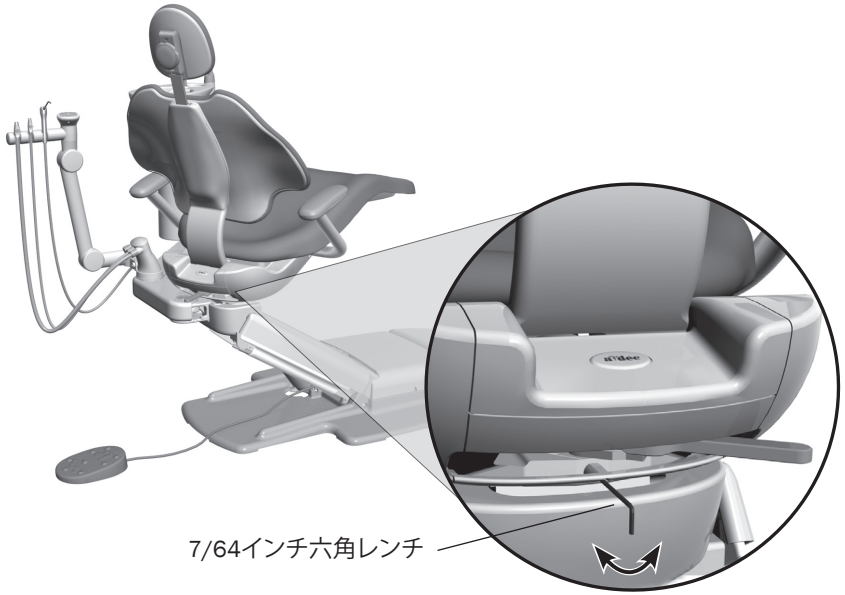
チェアーの旋回ブレーキ



チェアーは中心から左右に30°の範囲で自由に回転します。チェアーの旋回ブレーキはチェアーの回転を制限し、治療中にチェアーが動かないようにします。

旋回ブレーキを解放するには、ブレーキレバーを右方向に引きます。ブレーキをかけるには、ブレーキレバーを左方向にしっかりと引きます。

チェアーの旋回ブレーキの張力

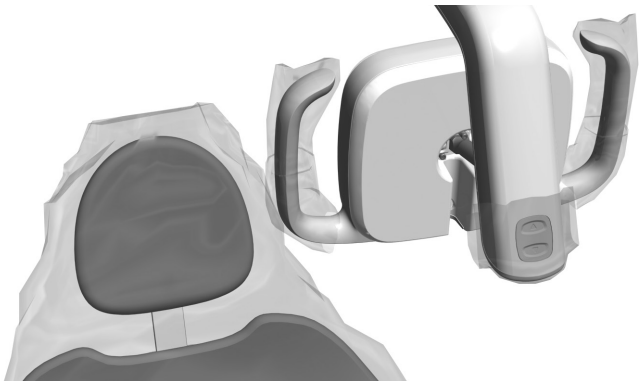


ブレーキがかかっていてもチェアーが左右に旋回してしまったり、ブレーキを解放しているときに動かしにくい場合には、旋回ブレーキの張力を調整します。張力を正しく調整すれば、ブレーキハンドルを十分効かせるとブレーキハンドルは中央の位置に来ます。調整を行うには：

1. ブレーキハンドルを右方向に動かします。
2. チェアーに背板取り付け部がある場合は、チェアーを旋回させて調整ネジにアクセスします。
3. 7/64インチ六角レンチを使い、ブレーキ抵抗を強めるには張力調整ネジを時計回りに、緩めるには反時計回りに回します。少し調整するだけで、張力が大幅に増減します。

クリーニング/保守

バリア保護



A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは、人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある部分です。器具接触面とは、器具その他の無生物の物質が接触する部分です。

米国では、米国食品医薬品局（USFDA）によって指定されているように、バリアは現行の医薬品適正製造基準（CGMP）に基づいて生成される必要があります。米国以外の地域については、医療器具に関する各地域の規制を参照してください。

危険　バリアを使用する場合は、必ず患者ごとにバリアを交換してください。

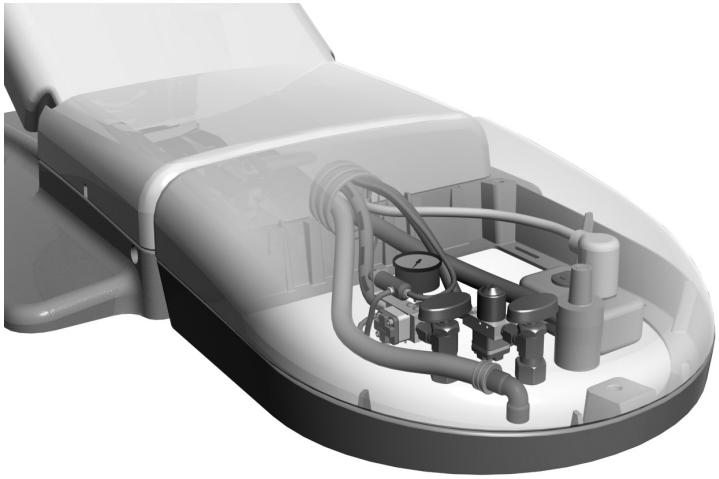
重要　（バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の）人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、A-dec器具滅菌取扱説明書（P/N 85.0696.00）を参照してください。

張地

注意　家庭用漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）や、塩素、イソプロピルアルコール（容量基準で 25パーセントを超えるもの）、または安定剤添加過酸化水素が含まれるその他の製品を使用して張地をクリーニングまたは消毒しないでください。劣化を速め、張地を損傷することがあります。

A-dec張地の品質を保つには、化学薬品に頼らずに、バリア保護カバーを使用します。バリアは張地の寿命を大幅に延ばし、高級感のある外観とソフトな感触を保つのに役立ちます。張地をクリーニングするときは、中性洗剤と水を使います。装置表面に滅菌剤を使うのは、バリアに支障が生じたとき、または張地に目に見える汚れが付いたときだけにしてください。詳細は、A-dec器具滅菌取扱説明書を参照してください。

ユーティリティ



A-decチェアーマウント式デリバリーシステムのユーティリティは、チェアーの下の曲線型フロアボックス内にあります。これらのユーティリティの保守を行うには、お使いのシステムに同封されている取扱説明書をご覧ください。チェアーのみの構成の場合も、電源コードやコンセントを隠すためのフロアボックスが装備されていることがあります。アクセスするには、カバーを持ち上げてフロアボックスのフレームを外します。

注意　カバーを取り外したり交換したりする場合は、配線や配管を損傷しないように注意してください。交換したカバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

仕様

チェアーの最大耐荷重

患者の体重：　181 kg（400 lb）

重要　チェアーの付属品の重量制限、電気的仕様、記号の意味、その他の規制に関する情報については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

注　仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なることがあります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号（P/N）86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

A-dec 本社
2601 Crestview Drive
Newberg, Oregon 97132
USA
電話：1.800.547.1883（米国 / カナダ国内）
電話：1.503.538.7478（米国 / カナダ国外）
ファックス：1-503-538-0276
www.a-dec.com

A-dec Australia
Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia
電話：1.800.225.010（オーストラリア国内）
電話：61.(0)2.8332.4000（オーストラリア国外）

A-dec China
A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311106
Zhejiang, China
電話：+1.503.538.7478

A-dec United Kingdom
EU 内指定取扱店
Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England
電話：0800.ADEC.UK（2332.85）（英国内）
電話：44.(0).24.7635.0901（英国外）

86.0373.05 Rev B
Copyright 2014 A-dec Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。
IFUlsbk3